ヘルメット側

■ インナーバイザーの取り外し方

インナーバイザーを下げます。 右図のように角度を調整 すると外しやすくなります

② インナーバイザー固定部の 近くを外側に押し広げながら 前方に引き抜くようにすると 固定が外れます。

3 インナーバイザーを取り出します。このとき帽体との干渉 を避けてください。



### ■ インナーバイザーの取り付け方

ヘルメット内のインナーバイザー取り付け部は 左側のみ操作レバーと連動し、右側はフリーに 上下動します。

インナーバイザーを取り付ける際は、取り付け部の向き (パイザー下げ位置であること)に注意してください。取り付けは右側からおこなうとスムーズに作業できます

<片方づつ、左右とも同様におこないます>

2 インナーバイサー回たかで、 ヘルメット内の左右にある インナーバイザー取り付け部 に差し込みます。

**3** そのままインナーバイザーを 奥までしっかり押し込むと 固定されます。



准 注意

取り付け後はインナーバイザーを数回上下させ、干渉やガタツキが無く 正常に動作することを必ず確認してからヘルメットをご使用ください。

### ピンロックシートの着脱方法

ピンロックシー 着脱時の注意

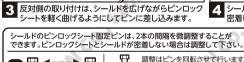
●ピンロックシート表面、及びシールドのシート取り付け面には触れないで下さい。 汚れや指紋が付着すると視界の妨げや曇りの原因となります。 ● 破損の原因となりますのでシールドやピンロックシートを強く曲げないで下さい。

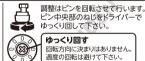
#### シールドをヘルメット本体から取り外して行います ピンロックシートの取り付け











ピンの調整は間隔の長い 状態から始めて下さい。 ●ピンロックシートの張りが 強すぎる(ピン間隔が短い) 場合、ピンを破損する恐れが ありますのでご注意下さい。 調整にはサイズの合った ドライバーを使用し、無理を せずゆっくり行って下さい。

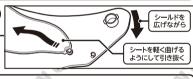
#### ピンロックシートの取り外し -ルドをヘルメット本体から取り外して行います

短い

ピン間隔

シールドを広げながらピンロックシートを軽く 曲げるようにして、取り付け時と反対の手順で

片側から取り外します。



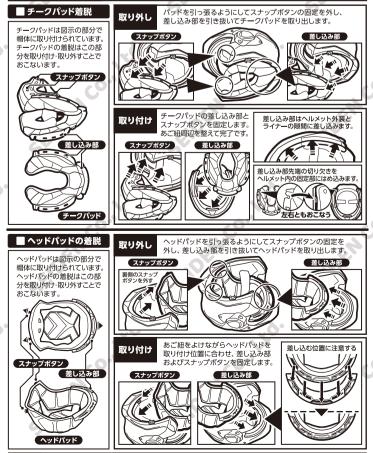
- ●低温・多湿状態での使用が長時間続くと曇り や視界のにじみが発生する場合があります。
- ●ピンロックシートを通した視界は角度によって 歪みの生じる場合があります。
- 乾燥は自然乾燥のみにて行いドライヤー等の 温風の利用や加熱は絶対にしないで下さい。
- ●ピンロックシートに傷や曇り止め機能の低下が 生じた場合は新しいシートに交換して下さい。
- ●シールドとピンロックシートの間に曇りや水分の 浸入等が生じた場合は、シールドとシートを分離 し双方を完全に乾燥させ再度取り付けて下さい。
- ●ピンロックシートの装着状態を長期間継続すると シートがシールドに固着する場合がありますので 定期的に脱着・お手入れを行って下さい。
- ●ピンロックシートの洗浄は中性洗剤とぬるま湯で 行い、シンナー・ベンジン・ガソリンやその他溶剤。 行い、シンナー・ベンジン・ガソリンやその他溶剤、 アルコール類は絶対に使用しないで下さい。

# LS2 ヘルメット 内装パッドの着脱

内装パッド取り外し時の注意

## 図は共通仕様モデルの例となります

内装パッドの固定を外す際は一度に無理に引っ張らず、少しずつ進めて下さい。



DEN CO. Ird. パッドの脱着をおこなった後は、 ヘルメットを使用する前に次 の点を**必ず確認**してください。 ●ヘルメットの着用・あご紐の装着を正しくおこなえること。 ●シールドやインナーバイザーの作動をパッドが妨げていないこと

### LS2 ヘルメット シールド着脱手順

図は共通仕様モデルの例となります

怪我や部品の破損を避けるため、無理な力をかけずにゆっくり丁寧におこなってください。

### **<片方づつ、左右とも同様におこないます>**

ールドを開け、シールドベースのリリーススイッチを 矢印の刻印の方向にスライドさせるとシールドが取り外せます。



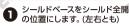
#### ■ シールドの取り付け方 **<片方づつ、左右とも同様におこないます>**

シールドはシールドベースの スリットに差し込んで固定します。

シールド 固定部













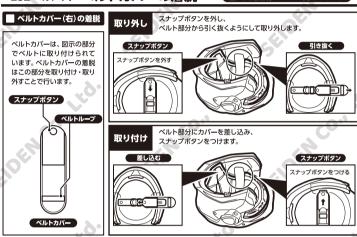




●シールドの脱着作業をした際は、ヘルメットを使用する前にシールドを数回開閉 させ、正しく作動すること、ゆるみ・がたつきが無いことを必ず確認してください。 ※ また誤った取り付け状態での無理な開閉は破損につながりますのでご注意ください。

## LS2 ヘルメット ベルトカバーの着脱

### 図は共通仕様モデルの例となります





SEIDENCO.LEd.

SEIDENCO.LEd.



SEIDENCO. LEd.

パッドの脱着をおこなった後は、 ヘルメットを使用する前に次 の点を**必ず確認**してください。

●ヘルメットの着用・あご紐の装着を正しくおこなえること。 ●ヘルメットを着脱した際にパッドがずれたり外れたりしないこと。●シールドやインナーバイザーの作動をパッドが妨げていないこと。

SEIDENCO.LEd.

SEIDENCO.Ikd.